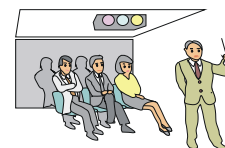




第15回JNBセミナー 開催報告



<はじめに>

2013年アベノミクスの三本の矢の「成長戦略」(日本再興戦略)で、国際競争力強化法が改正(2014年1月)され、少子高齢化が加速する中、日本経済イノベーションの実験場としての国家戦略特区が6カ所認定されました。さらに9月から、地域の経済格差の拡大を防ぎ、少子高齢化を地方から解消し、「若い世代の結婚・子育て支援」「東京への人口流出歯止め」「地域の広域連携による経済圏づくり」等の基本方針を、石破地方創生相が示しました。

平成27年度のJNBセミナーは、このような背景を前提に、全国各地で地方創生に取り組む先行事例と国家戦略特区に認定された地域の事例から、地方創生の活動を情報共有するために、「まち、ひと、しごとで地方創生と国家戦略特区」というテーマを取り上げ、年5回の開催を致します。

なお、「まち、ひと、しごとで地方創生」総合戦略をつくるための有識者会議議員12名の一人に、JNBの池田会長が就任しました。

第15回(平成27年度第3回)テーマ：地方創生の実践者に聞く

◆日時	平成27年9月18日(金)	12:00~14:00
◆会場	JNB会議室	
◆参加者	22名(全国NBC会員、日本ベンチャー学会会員等)	
◆講師	野長瀬 裕二 氏	山形大学大学院理工学研究科 教授
	関山 和秀 氏	Spiber株式会社 取締役兼代表執行役
(ファシリテーター)	松田 修一 氏	JNB副会長、政策提言委員会委員長 (早稲田大学名誉教授・商学博士)

山形大学大学院ものづくり技術経営学(MOT)教授の野長瀬教授は、東日本広域にて多くの産学官組織を組成、中小企業や技術ベンチャーを応援、事業拡大や地域振興に貢献されてきた。本会では地方創生をモノづくりの側面から見てその可能性等お話し頂く。

Spiber(株)の関山社長は、30代前半の年齢ながら、米軍も開発に断念したと言われるバイオ素材「クモの糸(QMONOS™)」の量産化技術に世界で初めて成功した、大学発の技術ベンチャー企業Spiber(株)を率いる。山形県鶴岡市に拠点を置き、日本の地方から世界への挑戦について語って頂いた。

* セミナーの内容は後日にJNBホームページ上にてご覧頂けます。→「JNB:Movie」より

セミナーの様子



池田 JNB会長



野長瀬 裕二 氏



松田 JNB副会



セミナーの様子



関山 和秀 氏



セミナーの様子